



平成31年3月29日

文部科学省情報ひろばにて、広島大学の企画展示を実施 「世界初！アスベストを光らせて検出する装置」

広島大学は、文部科学省情報ひろばエントランスにて、以下のとおり、企画展示「世界初！アスベストを光らせて検出する装置」を実施します。

広島大学では、アスベストに特異的に結合するタンパク質を作り出しました。このタンパク質を蛍光物質で修飾したものを使い、今までに比べて迅速にアスベストを検出する方法（蛍光法）を開発したので、展示して紹介します。

被災地でのアスベスト飛散をモニターする技術として貢献しており、平成28年の熊本地震においても、開発したアスベスト検出技術を使って、熊本地震の際に倒壊した建物から飛散アスベストを計測する活動を行い、安全確認に貢献しています。

アスベストの社会問題の解決に向けて、建設業界や研究機関だけでなく一般の方にも本技術を知ってもらい、将来的に国民の安全と安心につながることを期待しています。

本技術は、平成24年度文部科学大臣表彰科学技術賞（開発部門）、平成28年度環境賞（環境大臣賞）、平成29年度産学官連携功労者表彰（環境大臣賞）を受賞しています。

皆さまのお越しをお待ちしております。

記

【展示期間】

2019年4月1日（月）～5月9日（木）

【開館時間】

月曜～金曜 10時～18時

（入館は閉館の30分前まで。土曜・日曜・祝日は休館）

【展示会場】

文部科学省情報ひろば「エントランス正面」 ※入場無料
（東京都千代田区霞が関3-2-2 文部科学省庁舎2階）

【主な展示物】

○実物展示

- ・アスベスト蛍光試薬
- ・アスベスト蛍光検出器

○映像

- ・アスベスト蛍光検出器の説明動画および大学案内の上映

○パネル

- ・アスベストを簡単に検知できるタブレット顕微鏡の説明パネル
- ・広島大学スマートバイオセンシング融合拠点紹介パネル
- ・その他本学の研究拠点紹介パネル
- ・大学案内パネル

【お問い合わせ先】

広島大学広報グループ

TEL：082-424-6762

E-mail：koho@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版2枚（本票含む）